

小単元「住民として地方の政治を考えよう」における単元計画（7時間取扱い）※ は現地研修

段階	時	学 習 課 題 と 主 な 活 動	形 態	指 導 上 の 留 意 点 と 評 価 規 準
導入 (つかむ)	1	地方自治の意義や仕組み、住民の権利や義務、ひたちなか市役所の組織について調べよう。 ○ 教科書の p.112, 113, 120, 121 を通読し、地方自治の意義や仕組み、住民の権利や義務についてまとめる。 ○ ひたちなか市版「中学校社会科資料集」を見て、市役所の組織について略図にまとめる。	一斉・個別	・ 市政の問題に目を向ける前に、地方自治の意義や仕組み、住民の権利や義務について理解させ、住民意識を高める。 【知識・理解】 【評】 地方自治の意義や仕組み、住民の権利や義務について理解している。 【技能】 市役所の組織について、資料から読み取ったことを分かりやすく簡潔にまとめている。
展開① (調べる・伝える／追究・比較する／考える)	2	ひたちなか市は、どのような問題を抱えているのか調べよう。 ○ 情報公開の意義について理解する。 ○ 公報誌や市の Web ページなどを活用し、市の抱える諸問題の現状について調べる。 ○ 調べた内容について、生徒同士で報告し合う。	個別・少人数	・ 情報公開と「知る権利」の関係を考えさせながら、理解できるように助言する。 【知識・理解】 【評】 情報公開の意義について、住民の権利の視点を踏まえて理解している。 【技能】 公報誌や市の Web ページなどから、情報を収集し、諸問題の現状について調べようとしている。 【関心・意欲・態度】
	3	ひたちなか市の抱える諸問題を提起し合い、その原因と悪影響について話し合おう。 ○ 自分の調べた問題の因果関係について考え、ワークシートにまとめる。 ○ 取り上げた問題について、自分なりの考えをワークシートへの記述を基に発表し合う。	個別・少人数	・ 「なぜ、問題が起こるのか?」「どのような悪影響が及んでいるのか?」という二つの視点で、問題意識をもつことができるようにする。 ・ 他者の意見をまねするのではなく、自分の考えを記述できるように助言する。 【思考・判断・表現】 【評】 調べた問題について、その因果関係を明らかにし、まとめ、発表している。
	4	ひたちなか市の抱える問題を一つ取り上げ、その解決策について考えよう。 ○ 少人数グループ内で、市の抱える問題を一つ取り上げ、その解決策について考える。	少人数	・ 各グループで取り上げる問題が、なるべく同じにならないように、机間指導をして話合いの内容を把握する。 【思考・判断・表現】 【評】 取り上げた問題の解決策について考え、まとめ、具体的に記述している。
	5	ひたちなか市の「模擬市議会議員選挙」を行うために、選挙の公約を作成しよう。 ○ 市議会議員選挙の意義について理解する。 ○ 前時に取り上げた解決策を基に、少人数グループ（住民団体）で選挙の公約を作成する。 ○ 各グループ内で、候補者と推薦者、選挙管理委員を一人ずつ選出する。	一斉・少人数	・ 市議会議員候補は、地元の住民を中心に支持され、公約を掲げて選挙に出馬することを理解できるように助言する。 【知識・理解】 【評】 市議会議員選挙の意義について、参政権や議会制民主主義、間接民主制の視点を踏まえて理解している。 【技能】 解決策を基に、選挙の公約の内容について考え、具体的に記述している。 【思考・判断・表現】
展開② (まとめる／説明する)	6 (本時)	「模擬市議会議員選挙」に向けて、代表者（候補者）による模擬演説会を開催しよう。 ○ 選挙管理委員の進行で、各グループの候補者と推薦者が、推薦理由や公約について発表する。 ○ 各グループの発表を聴きながら、公約の要点についてワークシートにまとめる。	一斉・個別	・ 候補者や推薦者、選挙管理委員による役割が確実に果たせるように、事前に模擬演説会のシナリオについて明示する。 ・ 生徒一人一人が、公約の要点をまとめられるように、机間指導により助言する。 【関心・意欲・態度】 【評】 模擬演説会に積極的に関わろうとしている。 【技能】 各グループの公約の要点を捉え、簡潔にまとめている。
	7	「模擬市議会議員選挙」における模擬投票と開票を行おう。 ○ 前時の模擬演説会での発表を基に、模擬投票を行う。（※授業を参観した教師も“不在者投票”で加わる。） ○ 開票後の結果を基に、各グループの公約内容について考察する。 ○ 今回の学習を振り返りながら、一市民として地域社会への参画に対する自分の思いや考えを書く。	一斉・個別	・ 模擬投票を行う前に、生徒が選挙の意義や方法を理解し、また「一票の価値」についても考えられるように助言する。 ・ 得票数の結果に終始することなく、各グループの公約内容について、画期的な工夫や改善の必要性などの視点から考察できるように助言する。 【思考・判断・表現】 【評】 各グループの公約内容に対する自分なりの考えを、工夫点や改善点などの視点を踏まえて具体的に記述している。 【関心・意欲・態度】 【技能】 一市民として、地域社会に参画しようとしている。
まとめ (考察する)				

研究主題	地域社会の形成に参画する態度を育てる社会科学習指導の在り方 — 中学校第3学年公民的分野「住民として地方の政治を考えよう」 における模擬市議会議員選挙を取り入れた課題の追究を通して —
------	--

1 単元名 住民として地方の政治を考えよう

2 目 標

- 地域社会の諸問題に興味・関心をもち、身近な情報や資料を活用して、現状や地方公共団体の仕事や役割などについて意欲的に調べようとする。
(社会的事象への関心・意欲・態度)
- 地域社会の諸問題について多面的・多角的に考え、その過程や結果を適切に表現することができる。
(社会的な思考・判断・表現)
- 地方自治に関する様々な情報や資料を収集、選択、整理することを通して、図や表にまとめることができる。
(資料活用の技能)
- 地域社会の諸問題の解決策について考えることを通し、民主政治の基盤である地方自治の意義や役割を理解することができる。
(社会的事象についての知識・理解)

3 単元について

国政と同様に、地方行政においても多くの問題を抱えており、住民との信頼の基に独自の行政改革プランを打ち出しているところも少なくない。しかし、国政と地方行政の間には意見の食い違いが見られ、政権交代後のニュース報道では、国政に対する批判的な地方住民の姿が目につくことが多い。「地方自治は民主主義の学校」というイギリスの政治学者ブライスの言葉どおり、地方自治は民主政治の基本的な在り方を示唆している。本単元では、地域住民の意思を守るための権利とよりよい地方自治の実現に必要な地域住民の義務を理解し、直面する諸問題の解決には、住民としての主体的な政治参加が大切であることを唱えている。これらの意味から、公民的分野の学習においてとても重要な単元であると考えられる。

7月に第3学年の全生徒を対象に実施した意識調査の結果から、地域社会の諸問題に対して問題意識をもっている生徒は約半数であり、諸問題の解決について自分なりの考えをもっている生徒は全体の約3割であることが分かった。このことから、これまでの学習において地域社会の諸問題を取り上げ、それらについて調べ、現状や因果関係を理解しながら、その解決のために自分で考えたことをまとめたり、議論したりする活動の不足が反省点として挙げられる。これらを踏まえ、地域社会の諸問題に対する問題意識をもたせ、更に諸問題を解決しようとする意識や態度の育成に取り組む必要性があると考えられる。

本単元では、生徒が地域社会の諸問題に対して問題意識をもち、諸問題の現状や因果関係を理解し、解決策について話し合い、意見をまとめて互いに提案し合う場を設定する。そのために、まず、生徒一人一人が公報誌や市のWebページなどを活用し、市の抱える諸問題について捉えることができるようにする。次に、その解決策について少人数グループで議論し、まとめ、それを基に模擬市議会議員選挙に向けた公約づくりを行うことにより、課題の追究に迫りたい。そして、少人数グループを一住民団体として捉えさせ、その中から代表者（候補者）一人を選出し、模擬演説会を開いて選挙公約について説明し合うことで、諸問題を解決しようとする意識や態度を育てていきたい。最後に、模擬演説会を参観あるいは公約を読んだ教師も含めて学級内で模擬市議会議員選挙を行い、市政にとって最も大切な施策について説明した候補者に投票する。このような活動を取り入れ、生徒に「住民参加による住民自治」の意識を高めさせたい。同時に開票も行い、その結果から各グループの公約における解決策の有効性について考察する場を設ける。これらの実践を通して、地域社会の形成に参画する態度を育てていきたい。

4 指導と評価計画（7時間取扱い） ※ は検証授業

時	学 習 活 動	評 価 規 準	関	思	技	知
1	○ 地方自治の意義や仕組み、住民の権利、ひたちなか市役所の組織や義務について調べる。	・ 地方自治の意義や仕組み、住民の権利や義務について理解している。 ・ 市役所の組織について、資料から読み取ったことを分かりやすく簡潔にまとめている。			○	○
2	○ ひたちなか市の抱える問題について調べる。	・ 情報公開の意義について、住民の権利の視点を踏まえて理解している。 ・ 公報誌や市のWebページなどから、情報を収集し、諸問題の現状について調べようとしている。	○			○
3	○ ひたちなか市の抱える諸問題を提起し合い、その原因と悪影響について少人数グループで話し合う。	・ 調べた問題について、その因果関係を明らかにし、まとめ、発表している。		○		
4	○ ひたちなか市の抱える問題の一つを取り上げ、その解決策について少人数グループで考える。	・ 取り上げた問題の解決策について考え、まとめ、具体的に記述している。		○		
5	○ ひたちなか市の「模擬市議会議員選挙」を行うために、選挙の公約を作成する。	・ 市議会議員選挙の意義について、参政権や議会制民主主義、間接民主制の視点を踏まえて理解している。 ・ 解決策を基に、選挙の公約の内容について考え、具体的に記述している。		○		○
6 本時	○ 「模擬市議会議員選挙」に向けて、代表者（候補者）による模擬演説会を行う。	・ 模擬演説会に積極的にかかわろうとしている。 ・ 各グループの公約の要点をとらえ、簡潔にまとめている。	○		○	
7	○ 「模擬市議会議員選挙」における模擬投票と開票を行う。	・ 各グループの公約内容に対する自分なりの考えを、工夫点や改善点などの視点を踏まえて具体的に記述している。 ・ 一市民として、地域社会に参画しようとしている。	○	○		

5 本時の指導

(1) 目標

- 模擬演説会に積極的に関わり、各グループの公約の要点を捉えて簡潔にまとめることができる。

(2) 主題に迫るための手立て

演説を聴きながら、公約の要点をワークシートに簡潔にまとめさせることにより、地域社会の諸問題の解決方法について広く捉えることができるようにする。

(3) 準備・資料

各グループの選挙ポスターと選挙公約、進行用のシナリオとタイムスケジュール、ワークシート

(4) 展開

★：評価規準を達成できない生徒に対する手立て ☆：評価規準を達成できた生徒に対する手立て

学 習 活 動 ・ 内 容	評価規準を達成させるための手立て・評価
1 本時のねらいや学習内容について確認する。 「模擬市議会議員選挙」に向けて、代表者（候補者）による模擬演説会を開催しよう。 2 選挙管理委員の進行で、各グループの候補者と推薦者が、推薦理由や公約について発表する。同時に、傍聴者は発表を聴きながら、公約の要点についてワークシートにまとめる。 《各グループによる模擬演説会の流れ》 ①推薦者による候補者の説明 ②候補者による選挙公約の説明 ※各グループの発表は5分。 《各グループの公約作成の視点と公約の例》 【社会福祉】 「民生費の確保に努め、日々の生活を保障し、高齢者が生き生きと暮らせる安心・安全なまちづくりを行います！」 【教育】 「学力向上と教育環境の充実を図り、未来ある子どもたちにとって質の高い、楽しい学校づくりを目指します！」 【交通】 「市バスやひたちなか海浜鉄道湊線の整備・拡大、運行継続を目指し、市民の交通手段を確保します！」 【災害対策】 「防波堤の補修・強化に努め、津波による被害をなくし、漁港の安全を守ります！」 【災害支援】 「一部税金の免除又は軽減措置を図り、震災による被災家屋・被災者に対する救済支援を行います！」 【治安・防犯】 「安心・安全なまちづくりを行うために、自動車やバイクなどの暴走行為を徹底的に追放します！」 【環境・公衆衛生】 「ゴミ処理に関する条例を強化し、ポイ捨てや不法投棄の撲滅によるゴミの軽減を図り、きれいなまちづくりを目指します！」 【産業】 「観光産業による収益をアップするために、海水浴場の整備や魚市場の更なる復興を支援します！」 など 3 模擬演説会終了後、数名の生徒に選挙公約についての感想を聞く。 4 本時のまとめをする。 (1) 自己評価（3段階評価）をし、感想・反省をワークシートに記入する。 (2) 次時の学習内容を知る。 「模擬市議会議員選挙」における模擬投票と開票を行おう。	・ 公約作成の取組を称賛し、学習意欲を喚起させる。 ・ 候補者や推薦者、選挙管理委員による役割が確実に果たせるように、事前に模擬演説会のシナリオについて明示しておく。 ・ 次時の模擬投票の際に、第三者的な立場から選挙に参加してもらうために、空き時間の教師に協力を依頼し、傍聴してもらう。 ・ あらかじめタイムスケジュールを作成し、時間どおり、選挙管理委員による進行がスムーズに行えるように支援する。 ★模擬演説会が単なる発表会ではなくて、地域社会の諸問題の解決に向けた提案であることを話し、原因と影響について理解できるように支援する。 ☆自分の作成した公約内容と他のグループのものを比較し、共通点や相違点について考えることができるように助言する。 --- 評価【関心・意欲・態度】 --- 模擬演説会に積極的に関わろうとしている。 (観察・ワークシート) ・ 各グループの演説後に、公約内容が問題点を捉えて具体的にまとめられていることを称賛し、達成感をもつことができるように配慮する。 ・ 市の抱える諸問題が、様々な視点から捉えられていることに気付くように助言する。 ★机間指導をしながら、各グループの公約の要点について簡潔にまとめることができるように、それぞれの要点を指摘する。 ☆次時の活動につなげるために、各グループの公約内容について、工夫点や改善点などの視点から考え、まとめるように助言する。 --- 評価【技能】 --- 各グループの公約の要点を捉え、簡潔にまとめている。 (ワークシート) ・ 各グループの公約の要点を簡潔にまとめることができた生徒を称賛し、特に共感することができたグループの公約についてコメントしてもらう。 ・ 理解したことや考えたこと、思ったことを基に、具体的に書くことができるように助言する。 ・ 次回は実際に模擬投票を行うことを話し、次時への学習意欲を高めていく。

社会科学学習ワークシート (公民)

第3章 住民として地方の政治を考えよう【学習計画表】

- ※ 「ひたちなか市の一市民」としての自覚をもって、学習を進めていこう！
 ※ 毎時間のワークシートは、提出前に必ず見直して、忘れずに提出しよう！



1 学習目標

- 地域社会の諸問題に興味・関心をもち、身近な情報や資料を活用して、現状や地方公共団体の仕事や役割などについて意欲的に調べよう。
- 地域社会の諸問題について多面的・多角的に考え、その過程や結果を適切に表現しよう。
- 地方自治に関する様々な情報や資料を収集、選択、整理することを通し、図や表にまとめよう。
- 地域社会の諸問題の解決策について考えることを通し、民主政治の基盤である地方自治の意義や役割を理解しよう。

2 学習の流れ

段階	時	学 習 課 題 と 主 な 活 動	ワークシート	学習日
つかむ	1	地方自治の意義やしくみ、住民の権利や義務、ひたちなか市役所の組織について調べよう。 - 教科書の p.112, 113, 120, 121 を通読し、地方自治の意義やしくみ、住民の権利や義務についてまとめる。 - ひたちなか市版「中学校社会科資料集」を見て、市役所の組織について略図にまとめる。	① 提出済 未提出	／
調べる・伝える	2	ひたちなか市は、どのような問題を抱えているのか調べよう。 - 情報公開の意義について理解する。 - 公報誌（市報や市議会だよりなど）や市の Web ページなどを活用し、市の抱える諸問題の現状について調べる。 - 調べた内容について、生徒同士で報告し合う。	② 提出済 未提出	／
追究・比較する	3	ひたちなか市の抱える諸問題を提起し合い、その原因と悪影響について話し合おう。 - 自分の調べた問題の因果関係について考え、ワークシートにまとめる。 - 取り上げた問題について、自分なりの考えをワークシートへの記述を基に発表し合う。	③ 提出済 未提出	／
考える	4	ひたちなか市の抱える問題を一つ取り上げ、その解決策について考えよう。 少人数グループ内で、市の抱える問題を一つ取り上げ、その解決策について考える。	④ 提出済 未提出	／
まとめる	5	ひたちなか市の「模擬市議会議員選挙」を行うために、選挙の公約を作成しよう。 - 市議会議員選挙の意義について理解する。 - 前時に取り上げた解決策を基に、少人数グループ（住民団体）で選挙の公約を作成する。 - 各グループ内で、候補者と推薦者、選挙管理委員を一人ずつ選出する。	⑤ 提出済 未提出	／
説明する	6	「模擬市議会議員選挙」に向けて、代表者（候補者）による模擬演説会を開催しよう。 - 選挙管理委員の進行で、各グループの候補者と推薦者が、推薦理由や公約について発表する。 - 各グループの発表を聴きながら、公約の要点についてワークシートにまとめる。	⑥ 提出済 未提出	／
考察する	7	「模擬市議会議員選挙」における模擬投票と開票を行おう。 - 前時の模擬演説会での発表を基に、模擬投票を行う。（※授業を参観した教師も“不在者投票”で加わる。） - 開票後の結果を基に、各グループの公約内容について考察する。 - 今回の学習を振り返りながら、一市民として地域社会への参画に対する自分の思いや考えを書く。	⑦ 提出済 未提出	／

社会科学習ワークシート (公民)

3 年 組 番

* 第 3 章 住民として地方の政治を考えよう①

地方自治の意義やしくみ，住民の権利や義務，ひた
ちなか市役所の組織について調べよう！



I 地方自治の原則やしくみについてまとめてみよう！

「民主政治の原則＝_____の原則」→ 日本国憲法第_____条で規定。



地方自治は「_____」…イギリスの政治学者ブライスが，アメリカ
の地方自治について述べた言葉。



「地方自治は，_____をめざす」

地方自治の政治のしくみ {
・ () …条例制定や議会解散の請求など
・ () …代表者を選出し，政治を任せる
(首長や議員)

※ **地方公共団体**… () や () などの一定の地域。そこに
() 暮らす住民を構成員として，() をもつ行政団体。

※ **地方自治法**… () の組織や運営について定めた法律。日本国憲法
第 92 条に基づき，1947 年に制定。

※ () … 様々な意見や主張を，多数の賛成を得た案に統一して決め
ようとする考え。⇔ **少数意見の尊重**

II 教科書 P.115 を見て，地方公共団体のしくみと仕事についてまとめてみよう！

《しくみ》

〈仕事〉

- ・ 地域の責任で行うこと…
- ・ 国の代わりに行うこと…

※ **地方議会**… ()

※ () … 法律や議会の方針に基づいて政治を行う機関。**都道府県庁や
市役所**，() など (**行政機関**)。

※ **首長**… 住民から直接選挙された () や ()。地方の行政
機関の代表者。

※ () … 地方公共団体の議会が制定する規則。国の () の範囲内で
制定，改正，廃止され，その地方公共団体だけに適用される。

《地方公共団体における住民の選挙権と被選挙権》

	都道府県知事	市町村長	都道府県議会・市町村議会の議員
選挙権	歳以上	歳以上	歳以上
被選挙権	歳以上	歳以上	歳以上

Ⅲ 教科書 P.121 を見て，“住民の権利と義務”についてまとめてみよう！

《權利》
【義務】

〔直接請求権の内容〕

内 容	必要な署名	請求先

※ (~~~~~) …住民からの要求を受けて、税金の使い方や行政の不正などを調査し、地方公共団体に改善を勧告する制度。→ 根拠75頁

※ 情報公開制度… ()

※ 住民投票… (レファレンダム)

※ () …政治を行う権力を国家が独占すること。

※ (~~~~~)…地方公共団体にできるだけ多くの権力を与え，地方の行政や財政を担当させること。

※ 平成の市町村大合併

IV ひたちなか市役所の組織について調べ、簡潔にまとめてみよう！



※ 市長名：（ ）

* 学習活動の感想・反省など〔自己評価： A ・ B ・ C 〕※1つに○を付けよう！

社会科学習ワークシート（公民）

3 年 組 番

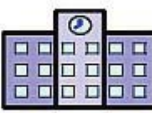
* 第 3 章 住民として地方の政治を考えよう②

ひたちなか市は、どのような問題を抱えているのか調べよう！



- I 那珂湊中学区を含むひたちなか市には、どのような問題があるのか調べてみよう！
※市の公報誌（市報や市議会だよりなど）やW e b ページを参考にして情報を集めよう！




- II 調べた内容について、友達同士で報告し合い、疑問に思ったことや自分なりに考えたことなどを書き出してみよう！




- * 学習活動の感想・反省など〔自己評価： A ・ B ・ C 〕※ 1 つに○を付けよう！

社会科学習ワークシート（公民）

3 年 組 番

* 第 3 章 住民として地方の政治を考えよう③

ひたちなか市の抱える諸問題を提起し合い、その原因と悪影響について話し合おう！



I 自分の調べた問題について、その原因と悪影響について考え、まとめてみよう！

※ 市の公報誌（市報や市議会だよりなど）やWebページの情報を参考にしてみよう！

【問題：その 1】 ※特に気になった問題は？	
〈原因〉 ※何が問題なのか？	《悪影響》 ※どんな状況なのか？
【問題：その 2】 ※次に気になった問題は？	
〈原因〉 ※何が問題なのか？	《悪影響》 ※どんな状況なのか？

II まとめた内容について、友達同士で発表し合い、意見を聞いて参考になったことを書き出してみよう！





* 学習活動の感想・反省など〔自己評価： A ・ B ・ C 〕※ 1 つに○を付けよう！

社会科学習ワークシート（公民）

3 年 組 番

* 第3章 住民として地方の政治を考えよう④

ひたちなか市の抱える問題を一つ取り上げ、その解決策について考えよう！



I グループで話し合い、市の抱える問題を一つ取り上げ、その解決策について考えよう！

【取り上げる問題】 ※特に問題意識をもった内容は何か？

【問題を取り上げた理由】 ※なぜ、この問題を取り上げたのか？
具体的な理由を書いてみよう！

《具体的な解決策》 ※どのような手立て考えれば、解決できるのか？
いくつかの案を出し合って、まとめてみよう！



II 具体的な解決策を考える際に、どうしても必要な情報や知識などがある場合には、そのことを書き出して、後で調べてみよう！



* 学習活動の感想・反省など〔自己評価： A ・ B ・ C 〕※1つに○を付けよう！

社会科学習ワークシート（公民）

3 年 組 番

* 第 3 章 住民として地方の政治を考えよう⑤

ひたちなか市の「模擬市議会議員選挙」を行うために、選挙の公約を作成しよう！



I 前時に話し合った解決策を基に、グループ（住民団体）で選挙の公約を作成しよう！

【グループ（住民団体）名】

※問題を解決していくための団体名を！

〔公約の必要性〕 ※どうして公約が必要なのか？まず、自分で考えよう！

〈自分で考えた公約〉 ※どんな公約が必要なのか？内容をよく考えよう！



《グループで考えた公約》 ※一つだけ決めればよいが、二つある場合には記述してもよい。



II 模擬演説会の開催に向けて、グループ内で話し合い、候補者・推薦者・選挙管理委員を一人ずつ選出しよう！

候補者	推薦者	選挙管理委員

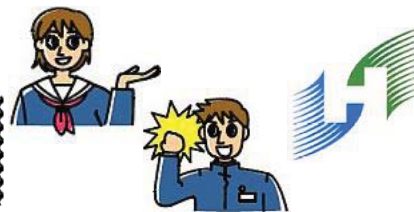
* 学習活動の感想・反省など〔自己評価： A ・ B ・ C 〕※1つに○を付けよう！

社会科学習ワークシート（公民）

3 年 組 番

* 第3章 住民として地方の政治を考えよう⑥

「模擬市議会議員選挙」に向けて、代表者（候補者）による模擬演説会を開催しよう！



I 各グループ（住民団体）の演説を聴きながら、公約の要点について簡潔にまとめよう！

No.	グループ（住民団体）名及び【候補者名】	公 約 の 要 点
1	【 】	
2	【 】	
3	【 】	
4	【 】	
5	【 】	
6	【 】	
7	【 】	
8	【 】	

* 学習活動の感想・反省など〔自己評価： A ・ B ・ C 〕※1つに○を付けよう！

* 学習活動の感想・反省など〔自己評価： A ・ B ・ C 〕※1つに○を付けよう！

社会科学習ワークシート（公民）

* 第 3 章 住民として地方の政治を考えよう【家庭学習（宿題）】

地方財政の歳出と歳入は、どのようになっているのだろうか？



I 教科書 P.116, 117 を見て，“地方公共団体の歳出と歳入（全国平均）”について調べ、まとめてみよう！

【歳出】〔総額

円〕（2007 年）〈地方財政白書 平成 21 年版〉

--

《歳入》〔総額

円〕（2007 年）〈地方財政白書 平成 21 年版〉

--

※ 自主財源…

※ 依存財源…

※ () …地方公共団体が，財源の不足を補うために発行する債券。⇔ 国債

※ () …国が地方公共団体の格差をなくすために交付する税。

※ () …国が地方公共団体に対して，使い道を指定して交付する税。

II 資料を見て，“ひたちなか市の歳出と歳入（一般会計予算）”について調べ，まとめてみよう！

【歳出】〔総額 円〕

《歳入》〔総額 円〕

（平成 23 年度）

（平成 23 年度）

--

--

* 学習活動の感想・反省など〔自己評価： A ・ B ・ C 〕※1つに○を付けよう！

《ワークシートの自己評価について》

○ 基本的に、次のように評価していこう！



1 次の四つの観点から、学習の取組を振り返る。

(1) **関心・意欲・態度**

学習内容に関心をもって、意欲的に取り組むことができたか？

(2) **思考・判断・表現**

学習内容について、課題を見出し、いろいろな面や角度から考え、判断して、言葉や文章などで表現することができたか？

(3) **技能**

様々な資料を収集・活用し、必要な情報を読み取ったり、図表などにまとめたりすることができたか？

(4) **知識・理解**

学習内容について、基礎・基本を理解することができたか？



2 上の4観点について、それぞれ3段階で評価する。

A…十分にできた、かなりできた

B…大体できた

C…少ししかできなかった、できなかった



3 4観点についての3段階評価を総合的に評価する。

・ A A A A (オールA)

・ A A A B (Bが一つ)

→ **A**

・ A A B B (Bが二つ)

・ A B B B (Bが三つ)

・ B B B B (オールB)

・ B B B C (Cが一つ)

→ **B**

・ B B C C (Cが二つ)

・ B C C C (Cが三つ)

・ C C C C (オールC)

→ **C**



以上の方法で、毎時間の取組について評価していこう！

* 第3章 住民として地方の政治を考えよう⑥

模擬演説会のシナリオ



時 間	役 割	演 技 に よ る セ リ フ（例）
13 : 35	選挙管理委員① ()	・「皆様，ご静肅に願います。」 ・「ただ今より，ひたちなか市模擬市議会議員選挙に向けた模擬演説会を開会いたします。」
	選挙管理委員② ()	・「さて，今回の選挙においては，8名の候補者が各住民団体より推薦され，立候補しております。今から届け出順に各グループ5分以内で，推薦者による紹介と候補者による演説を行っていただきます。皆様，どうぞメモを取りながら，ご静聴願います。」
	選挙管理委員③ ()	・「それでは，まず始めに市民グループ〇〇〇〇様より，お願いいたします。」 ※ 以後は，演説が終わり次第，次のグループを紹介する。
	推薦者①～⑧	・「私は，市民グループ〇〇〇〇の△△△△です。私たちは，日ごろから～の活動を通してひたちなか市の政治に目を向けています。今日は，私たちのグループから□□□□を推薦いたします。」 ※ 以下，同様に②～⑧の推薦者がグループごとに話す。
	候補者①～⑧	・「ただ今，ご紹介いただきました□□□□です。私たちのグループでは，現在市内で起こっている●●●●の問題について，真剣に議論しているところです…」 ※ ここから先は，グループで話し合った具体的な解決策について話す。 ・「このことから，私たち〇〇〇〇は，次のような公約を立て，新たな市政に取り組んでいきたいと思います。」 ・「公約。●●●●の現状を解決するため，■ ■ ■ ■することにより，▲▲▲▲の実現を目指します！」 ・「ご清聴，ありがとうございました。この□□□□に，清き一票をお願いいたします。」 … ※ 以下，同様に②～⑧の候補者がグループごとに話す。 ※ 最後まで終わったら，候補者だけ全員起立する。
14 : 10	選挙管理委員④ ()	・「以上で，すべての演説が終了いたしました。」 ・「各候補者の公約の内容からは，市政を変えたいという強い思いが伝わってきました。」 ・「皆様，ご静聴ありがとうございました。」
	選挙管理委員⑤ ()	・「ここで，来る10月27日（木曜日）模擬市議会議員選挙についてお知らせいたします。」 ・「投票会場は，ここ3年4組で，午前11時50分より行います。」
	選挙管理委員⑥ ()	・「また，本日ご多用のところ，模擬演説会を傍聴していただきました先生方におかれましては，“不在者投票”にて前もって投票していただきますので，あらかじめご了承ください。」
	選挙管理委員⑦ ()	・「それでは，以上をもちまして，ひたちなか市模擬市議会議員選挙に向けた模擬演説会を閉会します。」 ・「皆様，お疲れ様でした。」

* 第 3 章 住民として地方の政治を考えよう⑦



模擬投票及び開票のシナリオ

時 間	役 割 演 技 に よ る セ リ フ (例)	
11 : 45	選挙管理委員① ()	・「皆様、ご静粛に願います。」 ・「ただ今より、ひたちなか市模擬市議会議員選挙を行います。」
	選挙管理委員② ()	・「それでは、投票の手順についてご説明いたします。」 ・「まず、出席番号順に受付で投票用紙を受け取り、8か所の記入所において、お一人ずつ選んだ候補者の氏名を記入していただきます。」
	選挙管理委員③ ()	・「その際、必ず投票用紙の欄内に、お一人だけの候補者の氏名を記入してください。また、候補者でない者の氏名は、絶対に書かないでください。」 ・「その後、立会人の見守る中、速やかに投票を済ませてください。」
11 : 50	選挙管理委員④ ()	・「それでは、投票を行います。出席番号1番の方から順に受付を行ってまいります。1番の方には投票前に必ず投票箱の中に何も入っていないことをご確認していただきます。では、お願いします。」
	選挙管理委員⑤ ()	※ 投票箱の中を確認してもらう。 ⋮ ※ 以降、39番まで投票を行う。
	選挙管理委員⑥ ()	・「以上で、39名全員の投票が終わりましたが、前回お話ししたように、今回の投票には、模擬演説会を傍聴された〇〇人の先生方の“不在者投票”の票数も加えてさせていただきます。」 ※ 別の箱から取り出して、一票ずつ投票箱の中に入れる。
12 : 00	選挙管理委員⑦ ()	・「それでは、今から私たち選挙管理委員が、速やかに開票作業を行いますので、しばらくお待ちください。」 ⋮ ※ 開票結果が出そろい次第、発表に移る。得票数が多い順で、上位6名が当選する。
	選挙管理委員⑧ ()	・「お待たせいたしました。それでは、開票結果を報告いたします。」 ・「当選。得票数△△票。市民グループ〇〇〇〇所属、□□□□。同じく当選。得票数△△票。市民グループ〇〇〇〇所属、□□□□。」 ※ 以下、4名も同様に発表する。
12 : 10	選挙管理委員① ()	・「落選。得票数△票。市民グループ〇〇〇〇所属、□□□□。同じく落選。得票数△票。市民グループ〇〇〇〇所属、□□□□。」
	選挙管理委員② ()	・「以上の発表をもちまして、ひたちなか市模擬市議会議員選挙を終わりにします。」 ・「皆様、お疲れ様でした。」

平成二十三年
ひたちなか市模擬市議会議員選挙投票

○ 注意

- 一 候補者の氏名は、欄内に一人書くこと。
- 二 候補者でない者の氏名は、書かないこと。

ひたちなか市
模擬選挙管理
委員会印

こうほしやしめい
候補者氏名

平成二十三年
ひたちなか市模擬市議会議員選挙投票

○ 注意

- 一 候補者の氏名は、欄内に一人書くこと。
- 二 候補者でない者の氏名は、書かないこと。

ひたちなか市
模擬選挙管理
委員会印

こうほしやしめい
候補者氏名

平成二十三年
ひたちなか市模擬市議会議員選挙投票

○ 注意

- 一 候補者の氏名は、欄内に一人書くこと。
- 二 候補者でない者の氏名は、書かないこと。

ひたちなか市
模擬選挙管理
委員会印

こうほしやしめい
候補者氏名

平成二十三年
ひたちなか市模擬市議会議員選挙投票

○ 注意

- 一 候補者の氏名は、欄内に一人書くこと。
- 二 候補者でない者の氏名は、書かないこと。

ひたちなか市
模擬選挙管理
委員会印

こうほしやしめい
候補者氏名